

Weekly Report



名古屋アイリスロータリークラブ

例会日	水曜日13:00～14:00	会長	青木恭子
例会場	ANAクラウンプラザ グランコートホテル名古屋	幹事	長谷川芳子
承認	2013年6月18日	公共イメージ 向上	藤谷 猛



世界に希望を生み出そう

2023～2024年度名古屋アイリスRCのテーマ

10年間の礎を力に
情熱の持続と感謝の心で
奉仕と生業に尽力しよう

●お問い合わせ：office@nagoya-iris-rc.jp

●公式WEBサイト：http://www.nagoya-iris-rc.jp

第451回 例会

2023年7月12日 13:00～

- 司 会 荒山久美 例会・出席・親睦委員長
- 斉 唱 我らの生業
- 出席報告 出席者数 14名 / 28名
出席率 50.0%
- ゲ ス ト
- ビ ジ タ ー

ニコボックス

- 長谷川芳子 幹事
本日は委員長方針の発表です。宜しくお願い致します。
- 荒山久美 例会運営委員長
財団セミナーが、8月4日(金)に開催されます。安井委員長の代わりに誰か行ってもらえませんか～？宜しくお願い致します。
- 安井忠 ロータリー財団委員長
昨日、ファイザー製で6回目のワクチンを受けてきました。そのせいか今日は身体が重いです。
- 松尾 聡 会計
中日ドラゴンズ 頑張ってください。

会長挨拶



今年度2回目の例会に参加いただきありがとうございます。豪雨で被災された九州、山陰地方の方達の日も早い復興を願うばかりです。先週の水曜日にはクラブ活性化セミナーがあり島村直前会長とともに出席してまいりました。また、青少年奉仕でローターアクトの例会に参加していただいた岩崎委員

長、ご足労いただきありがとうございました。

先ほど豪雨のことに触れましたが、最近の報道の速さときめ細やかさによって不安を共有する機会が多々あることに気付かされます。「線状降水帯」など特殊な言葉も最近になってよく使われるようになりあたかも現在が異常気象に見舞われているように感じますが、以前からもあったように思われるのです。情報の伝達が速くなったことで国民がそれを共有して知ること早くなり

ました。

異性間で普通に語られ何の違和感もないも良識的な囲いの中で語られる言葉もそれは何だのハラスメントだの誰が決めたかも判らず、訴える、訴えないの段階に発展し、お互いのコミュニケーションの中にまで興味本位の邪魔らしきものが入る世相となつてまいりました。このようですと、相手の健康不安のお身体を気遣うことも出来ず、例えば包帯を手に巻いていても「お手はどうなされたのですか？」と尋ねることはいいものか、交流もなかなかスムーズにいかない世相を享受していて、信頼関係も成立せずに社会全体が成り立ちにくく感じます。信頼関係がしっかり確実に成立していない中あまりにも発言出来る場所が身近にありその意見が誤解を伴って一気に拡散してしまうところに起因しているのではないのでしょうか？

そのような中でロータリークラブの在り方はどうかと考えます。それぞれのクラブは方針が様々でありながら総合的な無意識の中に良識が存在する中、地球上の人類に貢献する「核」です。平和を掲げる理念に従って行動を示唆されるクラブに皆様とともにいられることを、特にこのような社会一何が良いかも不安定になってきている社会にロータリークラブのお互いの信頼の中での確固たる奉仕の理念は大切にしたいと思います。

幹事報告



本日は、各委員長の委員長方針発表です。よろしくお願い致します。来週は、夜間例会です。場所は、グランコート名古屋 29階花梨、18:00～です。皆様のご参加をお待ちしております。7月26日は休会です。

先週お伝えするのを忘れてしまいましたが、今月のRIレートは、1ドル145円です。

委員会出席報告

- 岩崎幸弘 奉仕プロジェクト(青少年)委員長
7月11日 19:00～
名城ローターアクト第1回例会の出席報告
- 青木会長、島村恵三副会長
7月5日(水)16:00～19:00
クラブ活性化セミナーの出席報告

委員長方針の発表

■ 矢野かおり 会場監督委員長



- ① 例会運営委員と共に、楽しい中にも秩序正しく、気品と風紀を守った例会が、円滑に運営されるように努める。
- ② 例会運営委員と共に、例会開始 5 分前に会員の円滑な入場を促す。
- ③ 例会運営委員と連携しスピーチ(発言・卓話)中の私語など、例会中のマナー違反があれば注意する。

■ 荒山 久美 例会運営・出席親睦委員長

- ① 例会プログラムや式第の作成および司会進行を担当する。



- ② 会員による卓話のほか、地区委員会や外部スピーカーによる卓話の依頼をする。
- ③ 当番制で受付を設置し、12:15 頃に受付を開始する。
- ④ 例会開始 5 分前に、会場入り口で入場を促す。
- ⑤ 入場時ロータリーバッチ着用の催促、卓話中の私語への注意にあたる。

- ⑥ 地区大会、夜間例会などの設置と受付を行う。
- ⑦ 例会変更の場合、メーキャップ受付を行う。メーキャップ受付は当番制とし 2 名で行う。
- ⑧ ニコボックスの受付を行い、誕生日や結婚記念日など協力を促す。
- ⑨ ニコボックス担当は当番制とし、例会時にメッセージを読み上げ会員相互の理解親睦を供する。
- ⑩ 会員相互の親睦を深めるような提案や企画を行うために親睦委員会を開催し協議する。
- ⑪ 親睦例会は、クリスマス家族例会を含め年 4 回行う
- ⑫ 会員本人やご家族に不幸があった場合、会員全員に通達し、必要に応じて通夜・告別式などの手伝いをする。
- ⑬ 例会への出席を会員に促す。ロータリークラブの活動の基盤となるよう例会に出席し会員相互の親睦を深めるとともにクラブの社会奉仕活動への参加に繋げ、クラブ全体の活性化を図る。
- ⑭ 会員の例会への出欠は IT ツールである「伝助」を活用して、円滑な出欠管理を行う。
- ⑮ 入会候補者の方には、例会に「お試し」参加をしていただき会員増強を図る。

■ 藤谷 猛 公共イメージ向上委員会委員長

- ① ウィークリーレポートの構成を再考し半自動化するシステムを構築する。
- ② ロータリーの公共イメージに沿ったクラブのイメージづくりに努める。
- ③ クラブの活動や体験談を HP、SNS、メディア機関に

紹介する。

- ④ SNSを活用し、ロータリーとクラブに対する認識を地域社会で高める。
- ⑤ クラブで活用できるロータリーの広報リソースを増やす。
- ⑥ クラブの活動やプロジェクトに対する会員と地域社会の認識を高め、会員増強の支援となるよう活動する。

■ 藤谷 猛 クラブ戦略委員長



- ① 10 周年を終え、原点に立ち返ることで新たな 5 年先を見据えた成長戦略を議論し策定する。
- ② ロータリーの理解を深め、クラブ全会員の質の向上を目指し教育を進める。
- ③ ロータリーの奉仕を全員で理解し、人道的奉仕の充実を図る。
- ④ 意味のある親睦を通じて、

役員・理事、若い会員等のベクトルを合わせる。

- ⑤ 会員全員が、高潔性と多様性、奉仕の心を持ち、リーダーシップをとれるよう教育のシステムを構築する。
- ⑥ ロータリーのブランド・マーケティング戦略に基づいて、公共イメージ向上委員会と共に SNS の利用促進と会員基盤の強化を目指す。

■ 岩田 広樹奉仕プロジェクト (職業・社会・国際) 代理発表(加藤正広書記)



職業奉仕

- ① 職場訪問を計画する。
- ② 10 月ないし 3 月に職業奉仕に関する卓話を実施する。
- ③ 地区から開催案内のある職業奉仕委員長会議に出席する。

社会奉仕

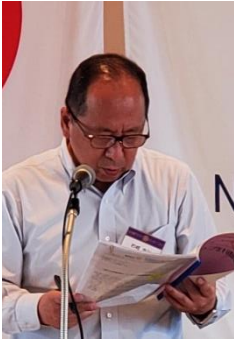
- ① 地区から開催案内のある社会奉仕委員長会議に出席する。
- ② 名古屋大学医学部附属病院小児科病棟に、予算 30 万円

円で社会奉仕活動を行う。

国際奉仕

- ① ロータリー財団の補助金活動の事業を学ぶ。
- ② 地区から開催案内のある国際奉仕委員会議に出席をする。
- ③ RI 国際大会への理解を進める。
- ④ 国際奉仕に関する情報を収集する。

■ 岩崎 幸弘 奉仕プロジェクト(青少年)委員長



- 青少年奉仕
- ① 地区開催案内のある青少年奉仕委員長会議へ出席する。
 - ② 合同ローターアクト委員会へ出席する。
 - ③ 名城ローターアクトクラブ例会へ訪問する。
 - ④ 青少年奉仕がアイリスにとって、どのような意義があるのかをみなさまとともに考える。



■ 安井 忠 ローター財団委員長



- ① これまでの実現された活動を紹介し、財団の活動を共有・理解を深め、財団の使命を知りクラブ内での活動を高める。
- ② 財団の補助金や活動について情報を提供し、参加を促す。
- ③ 寄付に対する会員のモチベーションを高める。
- ④ ローター補助金へのクラブの参加資格を得るために補助



- 金管理セミナーに出席する。
- ⑤ 補助金の参加資格認定手続きを監督すると共に、委員会と協力して、ローター補助金を活用したプロジェクトを企画・立案する



ロータリーの目的
OBJECT OF ROTARY



ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

- 第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
- 第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
- 第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
- 第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。（R I 定款第3条、標準ロータークラブ定款第5条）

ロータリーのビジョン声明

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています（ロータリー章典26.010.5.）

四つのテスト

THE FOUR-WAY TEST

言行はこれに照らしてから

Of the things we think, say or do

- | | |
|------------------|--|
| 1. 真実かどうか | Is it the TRUTH? |
| 2. みんなに公平か | Is it FAIR to all concerned? |
| 3. 好意と友情を深めるか | Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS? |
| 4. みんなのためになるかどうか | Will it be BENEFICIAL to all concerned? |